

第3章 高齢者福祉計画

施策Ⅰ 高齢者の積極的な社会参加

施策Ⅱ 自立生活の支援

施策 I 高齢者の積極的な社会参加

(1) 生きがいきづくり活動等の支援の充実

①老人クラブ社会活動促進事業

老人クラブは、今後の地域社会の中で重要な役割を担う組織であり、高齢者の生きがいきづくりや健康づくり、奉仕活動等の社会活動を推進していく上で、積極的な役割が期待されます。60歳以上人口はほぼ横ばいですが、クラブ加入者数は減少しています。老人クラブの役割を維持していくために自主性を最大限に尊重しつつ、老人クラブ連合会、単位老人クラブと連携を図りながら、老人クラブ活動を支援します。

■老人クラブ活動の状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
クラブ数	61 クラブ	60 クラブ	58 クラブ
加入者数	2,296 人	2,167 人	1,991 人
60 歳以上人口	25,409 人	25,360 人	25,273 人
加入率	9.0%	8.5%	7.9%

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

○老人クラブ数、会員数の減少について、他団体事例を参考に、その支援等について研究します。

②敬老会（式）

高齢者同士がお互いの長寿と健康をお祝いするとともに、高齢者が集い、交流する機会を設けます。

■敬老会の開催状況

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	開催地区等	参加者数	開催地区等	参加者数	開催地区等	参加者数
能代地域	式典	137 人	式典	174 人	式典	212 人
	4 地区	300 人	4 地区	314 人	4 地区	350 人
二ツ井地域	10 地区	814 人	10 地区	701 人	10 地区	675 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

○「敬老会」の実施内容について見直しを検討します。

③青空デイサービス事業【※地域支援事業】

高齢者に比較的軽易な農作業を体験してもらい、閉じこもりを防止し、生きがいと健康づくりや交流の場を提供する青空デイサービス事業を実施します。

■青空デイサービスの実施状況

	平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度		
	実施回数	会員数	延べ参加者数	実施回数	会員数	延べ参加者数	実施回数	会員数	延べ参加者数
能代地域	13回	25人	252人	13回	24人	244人	9回	29人	239人
二ツ井地域	12回	15人	136人	12回	12人	109人	9回	6人	47人

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○既存の農地等を利用しながら、実施団体や指導者、参加者の輪を広げ、市民の自主的な活動を促進します。

④地域福祉活動補助事業

ボランティア団体などが実施する「在宅福祉の普及・向上に資する事業」「健康・生きがいづくりの推進に資する事業」「ボランティア活動の活発化に資する事業」に対し、福祉基金を財源として補助金を交付します。

■地域福祉活動補助事業の実施状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
交付団体数	6 団体	6 団体	6 団体
交付済額	2,046 千円	2,051 千円	1,998 千円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○事業の利用を促進します。

(2) 生涯学習の充実

「生涯学習の場」や「地域づくり」の拠点として、高齢者施設の利用を促進します。また、公民館、体育館等における寿大学、シルバースポーツの日交流会などの様々な事業の推進を支援するほか、サークル、老人クラブ等の勉強会等へ講師を派遣するなど、高齢者の学習意欲の向上に努めます。(一部地域支援事業として実施)

■主な生涯学習関連事業の実施状況

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
寿大学(能代地域)	57回	2,803人	59回	2,824人	25回	672人
松寿大学(二ツ井地域)	5回	610人	5回	565人	0回	0人
趣味講座	115回	1,789人	136回	2,474人	75回	1,486人
社会参加活動講演会	1回	178人	1回	200人	0回	0人
健康づくりスポーツ大会	1回	500人	1回	540人	1回	585人
高齢者芸能発表の集い	1回	720人	1回	750人	1回	887人
いきいきふれ愛の集い	1回	487人	1回	486人	1回	485人
笑いと健康づくり特別講演会	1回	150人	1回	100人	—	—

※各年度末現在(平成 29 年度は9月末現在)

○生涯学習事業の継続と内容やメニューについて周知を図るとともに、より多くの高齢者の参加促進に努めます。

(3) 高齢者就業の支援

シルバー人材センターは高齢者が地域社会の活動と密接な連携を保ちながら、豊かな経験と能力を生かし、相互協力のもと、働くことを通じて「社会参加」「生きがいの増進」に寄与することを目的として設立され、会員の自主性・主体性を最大限に発揮させながら、各種事業を推進し、高齢者の就業機会の提供を行っています。

また、公共職業安定所等の関係機関と連絡をとりながら高齢者の就労支援に努めます。

■シルバー人材センターの運営状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
登録会員数	310 人	286 人	296 人
男 性	246 人	226 人	231 人
女 性	64 人	60 人	65 人
助成額	8,000 千円	8,000 千円	8,000 千円

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

○高齢者の雇用や生きがいつくりの場を確保するため、今後もシルバー人材センターへの助成と運営支援を行っていきます。

(4) 地域活動参加促進のための環境整備

地域において元気な高齢者が、就労・家事などのほか、自治会・町内会などの地域活動の担い手として、また、老人クラブや自主グループなどで活躍しています。定年後の高齢者の社会参加など、シニア世代に支援の担い手になってもらうことにより、社会的役割や自己実現を果たすことで、介護予防にもつながってきます。

老人クラブの友愛訪問活動や生きがいと健康づくり事業、地域支え合い高齢者等見守り事業などを通じた活動、ボランティアポイント制度等によるボランティア活動等先進事例を参考に施策を検討するほか、生活支援コーディネーターや協議体設置事業の中で、活躍を求める高齢者が、積極的に社会参加できる環境整備について検討を進めます。

施策Ⅱ 自立生活の支援

(1) 在宅生活を続けるための支援の充実等

①高齢者住宅改修助成事業

移動に不安のある要支援・要介護認定を受けた高齢者が、住み慣れた家庭でいつまでも安心して暮らし続けるために、住居を改修する場合に費用の一部を助成します。

■住宅改修費の助成状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
件数	7 件	3 件	3 件
助成額	496 千円	206 千円	184 千円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○在宅生活の継続や介護予防につながるよう、制度を維持します。

②軽度生活援助事業

自立した生活を支援するため、シルバー人材センター等を活用し、一人暮らし高齢者等に日常生活上の軽易な援助を行うための助成券を交付します。

■軽度生活援助サービスの利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
交付世帯数	2,009 世帯	2,048 世帯	1,743 世帯
利用券利用枚数	11,776 枚	12,935 枚	5,681 枚

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○高齢者の自立した生活を支援するため、制度を維持します。

③緊急通報装置・ふれあい安心電話事業

一人暮らし高齢者等の急病等緊急時に、迅速かつ適切な対応が図れるよう電話回線を利用した緊急通報装置を貸与します。

■緊急通報装置貸与の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	406 人	376 人	372 人
通報件数	290 件	277 件	185 件
うち緊急	10 件	4 件	2 件

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

また、ふれあいコールを行い、安否確認をするとともに、生活不安解消のための相談に応じます。

■ふれあいコールの利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	406 人	376 人	372 人
ふれあいコール数	16,311 回	15,231 回	7,435 回

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

○高齢者の安否確認、生活不安の解消のために、制度を維持します。

④訪問理容サービス事業

在宅の寝たきり等で理髪店に行けない高齢者の衛生管理のため、理美容師を派遣して理髪等を行うための助成券を交付します。

■訪問理容サービスの利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	77 人	65 人	49 人
利用券利用枚数	245 枚	196 枚	88 枚
利用金額	808,500 円	646,800 円	290,400 円

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

⑤高齢者外出支援サービス事業

一般の公共交通機関を利用することが困難な在宅の寝たきりなどの高齢者を、移送車両により送迎します。

■高齢者外出支援事業の利用状況（二ツ井地域のみ）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
延べ利用者数	996 人	798 人	462 人

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○二ツ井地域のみのものであり、今後の事業のあり方について再検討します。

⑥家族介護用品支給事業【※地域支援事業】

おむつ使用者を介護する家族に助成券を交付し、おむつ等の購入費の全部又は一部を助成します。

■家族介護用品支給事業の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
交付者数	1,287 人	1,345 人	1,284 人
利用券利用枚数	9,696 枚	10,276 枚	5,630 枚

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○家族の負担軽減のため、制度を維持します。

⑦徘徊高齢者家族支援サービス事業【※地域支援事業】

徘徊探知機能を有した機器を、家族が購入する場合に、その初期費用を助成します。（初期費用：機器代、加入手数料。使用料は利用者負担。）

■徘徊高齢者家族支援サービス事業の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	0 件	2 件	0 件
助成金額	0 円	15,120 円	0 円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○利用者数が減っており、事業の周知に努めるとともに、認知症対策とあわせて、事業のあり方について引き続き検討します。

⑧食の自立支援事業及び地域自立生活支援事業（配食サービス）

【※地域支援事業】

一人暮らし世帯等で調理が困難な高齢者を対象に、栄養改善指導と安否確認を兼ねて週3回夕食を宅配します。

■食の自立支援事業及び地域自立生活支援事業の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用実人数	150 人	145 人	135 人
延べ配食数	16,382 食	15,695 食	8,430 食

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○食生活の改善、安否確認のために制度を維持します。

⑨はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

高齢者（65 歳以上）の健康の保持と増進を図るため、助成券を交付し、はり・きゅう・マッサージ施術費を助成します。

■はり・きゅう・マッサージ 施術費助成事業の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	213 人	231 人	205 人
利用枚数	785 枚	777 枚	509 枚
助成額	628,000 円	621,600 円	407,200 円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○健康の保持、閉じこもりの防止などの効果、利用者のニーズを検証しながら、事業のあり方について検討します。

⑩元気・交流 200 円バス事業

高齢者(65歳以上)が市内の路線バスを上限200円で乗車できるパスを発行し、高齢者の外出を支援します。

■パスの交付状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
交付者数	4,577人	4,938人	5,116人
交付率	22.0%	23.6%	24.4%

※各年度末現在（平成29年度は9月末現在）

○引き続き事業を維持します。

⑪百歳長寿祝事業

市内に10年以上居住し、満100歳を迎えた方の誕生日に訪問し、お祝い状と記念品を贈呈します。

■百歳長寿祝事業の実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業対象者数	19人	20人	6人

※各年度末現在（平成29年度は9月末現在）

○地域の高齢者の長寿をお祝いするため、制度を維持します。

⑫高齢者のみの世帯等の除雪・雪下ろし支援

高齢者のみの世帯等において高齢者が、積雪により外出に支障をきたしたり、除雪等の負担が大きくなるように、除雪や雪下ろし作業への支援や、除雪ボランティアへの支援を行います。

■軽度生活援助事業における除雪の利用状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
延べ利用枚数	1,849枚	3,676枚	0枚

※各年度末現在（平成29年度は9月末現在）

■雪下ろし費用助成事業の実施状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
助成件数	-	1 件	0 件
助成金額	-	10,000 円	0 円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

■高齢者等雪対策支援事業の実施状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
助成金額	47,313 円	52,333 円	0 円

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○除雪や雪下ろし作業への支援や、除雪ボランティアへの支援について制度を維持します。

⑬生活管理指導短期宿泊事業

家族の養護が一時的に困難になった場合や、生活習慣の指導、体調調整等が必要と認められる虚弱高齢者が一時的に養護を必要とした場合に、養護老人ホーム等に短期入所させることで在宅の高齢者等の生活習慣の指導、体調調整を行います。

■生活管理指導短期宿泊事業の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
延べ利用人数	4 人	5 人	3 人
利用延べ日数	21 日	63 日	28 日

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○在宅の虚弱高齢者の生活習慣指導、体調調整を養護老人ホーム等で実施します。

⑭高齢者買い物優待事業

協賛店での買い物時にカードを提示することで、協賛店が設定した高齢者支援サービスを受けることができる高齢者買い物優待事業を実施します。

商店街で買い物するときに受けられるサービスを通じ、高齢者が、日常生活を活動的に過ごすよう支援を図ります。

⑮その他の生活支援事業の実施・検討

高齢化の進展により、地域や家庭における援助や家族介護機能が低下してきています。高齢者の生活支援に対する要望も、除雪や草刈りなどの作業のほか、家事援助や通院、買い物といった外出支援など、日常生活全般にわたり多様化しています。

また、在宅での一人暮らし高齢者には、生活支援だけではなく、孤独感や不安感を解消するため、心のケアや、地域で支援するネットワーク構築が求められます。ニーズ調査においても、よく会う友人、知人の関係性は、「近所、同じ地域」が過半数となっており、地域共生社会を目指す中で、地域住民が在宅生活者の話し相手、相談相手となることが必要と考えられます。

そのため、生活支援コーディネーターや協議体設置事業の中で、地域による訪問活動や集いの場の設置等、地域ニーズにあったサービスの実施の検討に努めます。

(2) 福祉施設等の整備の推進等

① 養護老人ホーム

指定管理者が管理運営している「松籟荘」と一部事務組合の「養護老人ホームやまもと」（三種町）の2施設があります。また、秋田市の養護（盲）老人ホーム「松峰園」等にも能代市の方が入所しています。

家庭、居住環境や経済的理由により、在宅生活が困難な方が入所していますが、入所者が高齢になるにつれて身体機能が低下する場合もあり、こうした入所者にも対応できる施設機能が求められています。

入所者にとっては、施設が生活の本拠となるため、利用者の生活習慣やニーズを適切に把握する必要があります。

■ 養護老人ホーム措置人員の状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
松籟荘	68 人	70 人	67 人
能代市	62 人	65 人	62 人
市外	6 人	5 人	5 人
松峰園（秋田市）	1 人	1 人	1 人
やまもと（三種町）	2 人	2 人	1 人
聖ヨゼフホーム（御所市）	1 人	1 人	1 人
津軽ひかり荘（弘前市）	0 人	1 人	1 人

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

○入所判定委員会の専門的・客観的な意見を参考に、入所の可否及び入所順位を決定します。

○生活管理指導短期宿泊事業（ショートステイ）の受け入れ先としても活用します。

○指定管理者制度による松籟荘の管理運営について指導・監督に努めます。

②老人憩の家（白濤亭）

高齢者の憩いと研修の場として設置され、入浴もできる施設です。

■老人憩の家の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
延べ利用者数	17,846 人	17,423 人	6,747 人
1 日平均の利用者数	58.9 人	57.7 人	52.7 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

- 指定管理者制度の導入により、サービスの向上に努めています。
- 施設を周知し、新規利用者の確保に努めます。
- 施設の老朽化が進んでおり、大規模改修が必要な場合は廃止する方向です。

③保坂福祉会館松寿園

故保坂民治氏の寄附の趣旨に基づき、高齢者福祉の向上を図るため設置され、高齢者に憩いと研修の場を提供し、老人クラブ活動の拠点施設となっています。

■松寿園の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
延べ利用者数	9,398 人	9,607 人	4,989 人
1 日平均の利用者数	30.2 人	31.1 人	31.7 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

- 指定管理者制度の導入により、サービスの向上に努めています。
- 施設を周知し、新規利用者の確保に努めます。

④能代ふれあいプラザ（サンピノ）及び高齢者友愛センター

能代ふれあいプラザは、在宅福祉の拠点として（老人デイサービスセンター、地域包括支援センター等）、また、中心市街地への定住化の促進（市営住宅）や、世代間交流の促進（保育所・高齢者友愛センター）を目指して建設された複合施設です。

高齢者友愛センターは、高齢者の生きがいと健康づくり活動や高齢者の交流促進等のほか、介護予防事業にも活用されています。

■高齢者友愛センターの利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	6,703 人	7,538 人	3,571 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

⑤高齢者ふれあい交流施設（ゆっちゃん）

温泉を活用した入浴施設として、平成 27 年 8 月オープンしました。二ツ井地域における高齢者の健康づくりやいきがいくりの拠点として充実を図るほか、まちなか商店街とも連携し、より多くの方々に利用される運営に努めます。

■高齢者ふれあい交流施設（ゆっちゃん）の利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数 (H27.8.30～)	37,424 人	60,465 人	30,579 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

○高齢者に交流の場を提供することにより、閉じこもりや孤立を解消し、一般市民にも開放することにより入浴による健康増進や世代間交流を図ります。

⑥生活支援ハウス

一人暮らし及び夫婦のみの世帯に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援します。

■生活支援ハウスの利用状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
実人数	11 人	11 人	11 人
延べ人数	95 人	65 人	86 人

※各年度末現在（平成 29 年度は 9 月末現在）

⑦高齢者の住環境

市内には、民間事業者により、軽費老人ホーム（ケアハウス）、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅が整備されております。これらの整備の動向等を把握し、情報提供に努めます。

■軽費老人ホームの整備状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
開施設設数（累計）	1 施設	1 施設	1 施設
定員数（累計）	15 人	15 人	15 人

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

■有料老人ホームの整備状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
開施設設数	0 施設	3 施設	0 施設
定員数	0 人	29 人	0 人
開施設設数（累計）	9 施設	12 施設	12 施設
定員数（累計）	179 人	208 人	208 人

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

■サービス付き高齢者向け住宅の整備状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
開施設設数	0 施設	1 施設	1 施設
戸数	0 戸	25 戸	40 戸
開施設設数（累計）	8 施設	9 施設	10 施設
戸数（累計）	163 戸	188 戸	228 戸

※各年度末現在（平成 29 年度は9月末現在）

